

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	消化器内科 アーピタックス+FOLFIRI療法 (infuser pump)
疾患名	大腸癌
診療科名	消化器内科
登録医師名	寺尾 正子

臨床区分

<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類

<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input type="checkbox"/> その他

登録日	2012年8月4日
1クール期間	14日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	-	-	-	day8	-	-	-	-	-	
1	NaCl 0.9% 100単位/mL注射液 100	1	本	静注			●	-	-	-	●	-	-	-	-	-	
2	レスタミンコーワ錠10mg	5	錠	経口			●	-	-	-	●	-	-	-	-	-	
3	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	●	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
4	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	15min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	パロプセドロン静注0.75mg	1	瓶														
5	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	30min	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	
	デキサメトゾン注射液 6.6mg	1	瓶														
6	生理食塩液	300	mL	点滴静注	側管	120min	●	-	-	-	●	-	-	-	-	-	2回目以降 250mg/m ² を60minで投与 2回目は生理食塩液250mLに混注 (予備容量: 140mL) ※濃度0.83~4mg/mLになるよう調整する。 アーピタックス投与終了後、1時間は経過観察すること。
	アーピタックス注射液	400	mg/m ²														
7	5%糖液	250	mL	点滴静注	側管	120min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとイリノテカンと同時に
	レボホリナート点滴静注用	200	mg/m ²														
8	5%糖液	250	mL	点滴静注	側管	90min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとイリノテカンと同時に
	イリノテカン塩酸塩点滴静注液	150	mg/m ²														
9	5-FU注	400	mg/m ²	点滴静注	側管	全開で	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナート終了後 15分以内で投与終了
	生理食塩液	50	mL														
10	5-FU注	2400	mg/m ²	持続点滴	側管	46h	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	インフューザーポンプ(46時間) 全量110mLに調製する。
	生理食塩液	50	mL														
11	NaCl 0.9% 100単位/mL注射液 100	1	本	静注			●	-	-	-	●	-	-	-	-	-	

備考欄

減量・中止基準

文献